

静岡大学教育学部（所在地：静岡県静岡市駿河区大谷836教育学部）

事業名

学びを深めるハイフレックス型「大学で学ぼう」への転換

主な連携先

静岡大学山元研究室
yamamoto.kaoru@shizuoka.ac.jp

主な対象

知的障害者

事業の趣旨・目的

- ①一人一人の状況に応じた参加方法(対面、オンデマンド、ハイフレックス型)の開発
- ②生涯学習に関する動画教材コンテンツの開発
- ③就学段階からの「大学で学ぼう」(生涯学習)への「接続」と「継続」

事業実施体制

- 企画 静岡大学山元研究室 静岡県障害者就労研究会
- 運営協議会の実施 静岡大学山元研究室
- 教材開発 静岡大学山元研究室 静岡県障害者就労研究会
- 動画教材を活用した生涯学習の場の開発、設定
協力者 静岡県立特別支援学校 静岡市教育委員会 特例子会社

学習プログラムの内容

①プログラムの内容

プログラムは、動画教材を事前・授業・事後に活用し、「学びやすさ」として情報へのアクセス、分かりやすさに挑戦しました。

<開発した動画教材>

「本物」「静岡」「生活年齢」を意識して動画を開発

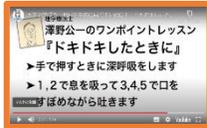
【生活】旬彩旬消

【生きる】セルフケアー明日も元気に過ごすために

【学習】英語を楽しもう、SDGs(防災・水資源)

②生涯学習の開催方法

事前動画の配信⇒対面授業⇒振り返り動画の配信



今年度の取組状況

○大学で学ぼう

- 第1回 令和4年7月22日
- 第2回 令和4年10月29日
- 第3回 令和4年12月11日



第3回大学で学ぼうでは、セルフケアとして「ドキドキしたとき」を実践しました

○運営協議会

- 第1回 令和4年7月
- 第2回 令和4年12月
- 第3回 令和5年2月



請戸小学校（遺構）を訪問し、津波による甚大な被害を目の当たりにしました。この教訓をどのように障害のある方がと考えるか？悩んで動画を作成しました

○動画教材作成のための取材

- 特例子会社での授業実践
2回実施(セルフケア、英語にチャレンジ)

その他研究の詳細など

英語にチャレンジ

第3回「大学で学ぼう」の対面授業の様子



英語で自己紹介に挑戦しました。グリーティングカード作りでは、アルファベット表を見ながら、名前、好きなこと等を書くことができました。その後、カードを見ながら、参加者同士で自己紹介しました。

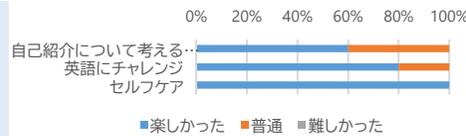


図1. 第3回アンケート

学びシリーズ

2022年度
大学で学ぼう
教材
「水資源を大切にするために」
SDGs-水-1 大学で学ぼう
水資源を大切にすために

2022年度
大学で学ぼう
教材
「防災について」
SDGs-水-1 大学で学ぼう
SDGs 水問題

2022年度
大学で学ぼう
教材
「身の周りの災害について」
SDGs-水-1 大学で学ぼう
防災について-水災害
編-1 大学で学ぼう 身の周りの災害について

大学で学ぼう | 静岡県障害者就労研究会
(shizuoka-dws.com)

動画教材は18本開発しました。静岡県障害者就労研究会HPにアップしています。どうぞ、ご覧ください。